



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名 ワタミ株式会社
 コード番号 7522 URL <http://www.watami.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 桑原 豊
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画グループ長 (氏名) 小田 剛志
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-5737-2703

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	116,996	13.3	6,851	3.3	5,916	△1.2	2,653	△1.8
24年3月期第3四半期	103,245	11.4	6,627	31.1	5,992	27.2	2,703	49.6

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 2,647百万円 (0.3%) 24年3月期第3四半期 2,637百万円 (53.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	66.32	66.21
24年3月期第3四半期	67.53	67.35

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	123,171	31,055	24.9	767.27
24年3月期	111,425	29,350	26.0	726.04

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 30,714百万円 24年3月期 29,032百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
25年3月期	—	10.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	20.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	160,000	14.1	9,600	9.4	8,200	5.0	4,000	17.0	99.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	41,686,780 株	24年3月期	41,686,780 株
25年3月期3Q	1,655,923 株	24年3月期	1,699,421 株
25年3月期3Q	40,017,215 株	24年3月期3Q	40,026,572 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(7) 重要な後発事象	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当第3四半期連結会計期間の末日現在において、当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を中心として内需の回復が見られたものの、世界経済の減速により後退局面入りしております。また、個人消費につきましては、世界経済が引続き不透明な状況であるため、消費者マインドが悪化しており、依然厳しい状況が続いております。

このような環境下、「地球上で一番たくさんのありがとうを集めるグループになろう」というグループスローガンのもと、各事業分野においてお客様のありがとうを集める活動を精力的に展開してまいりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①国内外食事業

国内外食事業におきましては、わたみん家を中心に16店舗の新規出店を行いました。当第3四半期連結会計期間末における店舗数は、634店舗となりました。当第3四半期連結累計期間は、既存店売上高前年比は96.1%、既存店客数前年比は96.8%となっており、販管費の削減等を進めておりますが、依然として厳しい収益環境が続いております。

国内外食事業における売上高は55,559百万円（前年同期比96.1%）、セグメント利益は2,480百万円（前年同期比89.8%）となりました。

②介護事業

介護事業におきましては、13棟の新規施設を開設し、当第3四半期連結会計期間末における施設数は92棟、ご入居者様数は全施設合計で5,875名となりました。既存施設の入居率につきましては、当第3四半期連結会計期間末で91.6%となりました。

介護事業における売上高は24,978百万円（前年同期比120.2%）、セグメント利益は3,816百万円（前年同期比103.4%）となりました。

③宅食事業

宅食事業におきましては、商品をお届けできるエリアを拡大すべく164ヶ所の新規の営業所を開設し、当第3四半期連結会計期間末の営業拠点数は418ヶ所となりました。11月の最終週における調理済商品の平日1日あたり配食数は276千食（前年同月最終週は195千食）となりました。

宅食事業における売上高は28,944百万円（前年同期比156.9%）、セグメント利益は2,177百万円（前年同期比126.4%）となりました。

④その他事業（海外外食事業、農業、環境改善事業等）

海外外食事業におきましては、12店舗の新規出店を行いました。当第3四半期連結会計期間末の店舗数は71店舗となりました。

海外外食事業を含むその他事業における売上高は7,513百万円（前年同期比119.9%）、セグメント利益は223百万円（前年同期比167.3%）となりました。

当第3四半期連結累計期間における企業集団の成果は、上記のような施策の結果、売上高116,996百万円（前年同期比113.3%）となり、営業利益6,851百万円（前年同期比103.3%）となりました。また、経常利益は5,916百万円（前年同期比98.7%）四半期純利益は2,653百万円（前年同期比98.1%）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）比11,745百万円増加して123,171百万円となりました。流動資産は前期末比23百万円減少の19,138百万円、固定資産は前期末比11,769百万円増加の104,033百万円となりました。固定資産のうち有形固定資産は介護施設の新設・外食店舗設備の購入に伴うリース資産の計上等により前期末比10,814百万円増加の68,210百万円となりました。無形固定資産は、のれんの償却等により前期末比469百万円減少の8,211百万円となりました。投資その他の資産は、介護施設の新規開設に伴う差入保証金の増加等により前期末比1,424百万円増加の27,611百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債の合計は、前期末比10,040百万円増加の92,115百万円となりました。流動負債は短期借入金の増加等により同2,948百万円増加の32,200百万円、固定負債はリース債務の増加等により同7,092百万円増加の59,915百万円となりました。このうち有利子負債（1年内償還予定の社債、短期借入金、社債、長期借入金及びリース債務の合計額）は、前期末比8,633百万円増加の57,827百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産の部は、利益剰余金の増加等により前期末比1,705百万円増加して、31,055百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月11日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,306	9,716
売掛金	3,568	4,243
商品及び製品	309	435
仕掛品	208	225
原材料及び貯蔵品	396	425
その他	4,423	4,146
貸倒引当金	△51	△53
流動資産合計	19,161	19,138
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,680	20,445
リース資産	34,955	43,875
その他	3,760	3,889
有形固定資産合計	57,395	68,210
無形固定資産		
のれん	7,902	7,384
その他	778	826
無形固定資産合計	8,681	8,211
投資その他の資産		
差入保証金	21,610	22,155
その他	4,701	5,572
貸倒引当金	△125	△116
投資その他の資産合計	26,187	27,611
固定資産合計	92,264	104,033
資産合計	111,425	123,171

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,734	4,448
短期借入金	5,164	7,138
リース債務	2,707	3,535
未払法人税等	1,788	581
賞与引当金	878	344
販売促進引当金	114	201
短期契約解除引当金	51	49
その他	14,811	15,900
流動負債合計	29,251	32,200
固定負債		
社債	200	—
長期借入金	7,787	5,113
リース債務	33,294	41,840
長期預り入居金	8,189	9,234
資産除去債務	1,737	1,962
その他	1,614	1,764
固定負債合計	52,823	59,915
負債合計	82,074	92,115
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,410	4,410
資本剰余金	5,002	5,002
利益剰余金	22,813	24,426
自己株式	△2,944	△2,869
株主資本合計	29,281	30,969
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	0
為替換算調整勘定	△249	△256
その他の包括利益累計額合計	△248	△255
新株予約権	318	341
純資産合計	29,350	31,055
負債純資産合計	111,425	123,171

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	103,245	116,996
売上原価	43,337	52,632
売上総利益	59,907	64,364
販売費及び一般管理費	53,279	57,512
営業利益	6,627	6,851
営業外収益		
受取利息	90	104
設備賃貸収入	475	414
助成金収入	294	87
雑収入	432	428
営業外収益合計	1,293	1,034
営業外費用		
支払利息	1,207	1,428
設備賃貸費用	546	414
雑損失	174	125
営業外費用合計	1,928	1,968
経常利益	5,992	5,916
特別損失		
固定資産除却損	37	497
リース契約解約損	8	23
設備賃貸借契約解約損	56	35
減損損失	439	471
特別損失合計	542	1,029
税金等調整前四半期純利益	5,450	4,887
法人税、住民税及び事業税	2,207	1,957
法人税等調整額	553	276
法人税等合計	2,761	2,233
少数株主損益調整前四半期純利益	2,688	2,653
少数株主損失(△)	△14	—
四半期純利益	2,703	2,653

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,688	2,653
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	△0
為替換算調整勘定	△48	△6
その他の包括利益合計	△51	△6
四半期包括利益	2,637	2,647
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,648	2,647
少数株主に係る四半期包括利益	△11	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,450	4,887
減価償却費	4,465	5,458
減損損失	439	471
のれん償却額	514	517
賞与引当金の増減額(△は減少)	64	△534
販売促進引当金の増減額(△は減少)	100	87
受取利息及び受取配当金	△91	△104
支払利息	1,207	1,428
固定資産除却損	37	497
リース契約解約損	8	23
設備賃貸借契約解約損	56	35
売上債権の増減額(△は増加)	△686	△671
たな卸資産の増減額(△は増加)	△113	△160
未収入金の増減額(△は増加)	50	△71
仕入債務の増減額(△は減少)	1,359	706
未払金の増減額(△は減少)	675	880
未払費用の増減額(△は減少)	810	258
未払消費税の増減額(△は減少)	248	437
入居保証金の増減額(△は減少)	1,797	1,451
その他	△30	391
小計	16,363	15,992
利息及び配当金の受取額	3	11
利息の支払額	△1,203	△1,422
法人税等の支払額	△2,887	△3,532
法人税等の還付額	281	574
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,557	11,624
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,341	△5,820
差入保証金の差入による支出	△2,126	△1,545
差入保証金の回収による収入	549	427
貸付けによる支出	△43	△25
貸付金の回収による収入	9	7
定期預金の払戻による収入	—	250
預託金の差入による支出	—	△1,026
その他	△254	△413
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,205	△8,147

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	8,089	3,227
短期借入金の返済による支出	△11,500	△713
長期借入れによる収入	4,709	457
長期借入金の返済による支出	△4,907	△3,726
社債の償還による支出	△40	△40
自己株式の処分による収入	41	35
自己株式の取得による支出	△633	△0
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,639	△2,334
配当金の支払額	△795	△990
少数株主からの株式取得による支出	△22	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,696	△4,085
現金及び現金同等物に係る換算差額	△42	19
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	611	△589
現金及び現金同等物の期首残高	8,146	10,306
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,758	9,716

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内 外食	介護	宅食	計				
売上高								
外部顧客への売上高	57,771	20,771	18,440	96,983	6,261	103,245	—	103,245
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,301	—	—	1,301	2,431	3,733	△3,733	—
計	59,073	20,771	18,440	98,285	8,693	106,978	△3,733	103,245
セグメント利益	2,759	3,687	1,722	8,169	133	8,303	△1,675	6,627

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外外食事業、農業、環境改善・メンテナンス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,675百万円の主な内容は、のれんの償却額△473百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,167百万円になります。全社費用は、主にグループ全体の管理業務に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「国内外食事業」セグメントにおいて、店舗資産(61店舗)の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては439百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

記載すべき事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

記載すべき事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内 外食	介護	宅食	計				
売上高								
外部顧客への売上高	55,559	24,978	28,944	109,482	7,513	116,996	—	116,996
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,571	—	—	1,571	2,378	3,949	△3,949	—
計	57,130	24,978	28,944	111,053	9,892	120,945	△3,949	116,996
セグメント利益	2,480	3,816	2,177	8,474	223	8,697	△1,846	6,851

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外外食事業、農業、環境改善事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,846百万円の主な内容は、のれんの償却額△503百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,356百万円になります。全社費用は、主にグループ全体の管理業務に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「国内外食事業」セグメントにおいて、撤退予定等の店舗資産及び転貸物件に係る減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては436百万円であります。

また、「介護事業」セグメントにおいて、介護施設に係る減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては35百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

記載すべき事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

記載すべき事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。